南中だより

2023年5月
6月号

茨木市立南中学校
MINAMI Junior High School

一人ひとりが大切にされ、信頼の絆で結ばれた　ともに学び合う学校

【学校生活の中ではぐくんでいきたい非認知能力（みなみっこ力）】

現在の大人が学校で授業を受けていた時代は、教科書に書いてあることを理解し、よりたくさん、より正確に、より早く覚えることで、学校のテストや入学試験でいい結果を出すことができる時代でした。しかし人工知能の性能が飛躍的に進化した今、未来を生きる子どもたちは、知識や技能以外にも様々な力を身に付ける必要があります。社会に出てからも、例えば以下のような力が大切になります。

- 自分で考えて判断し、行動する力
- 仲間と意見交換しながら物事を進めていく力
- 目標・計画をたて実践し、成果や課題を分析し、失敗から学び、課題改善に努め今後に生かす力

上記の力を、ステップ1～5に分けて細かく説明した指標が、下の「みなみっこ力」です。学校生活におけるそれぞれの取組みの前に、自分の現在地（ステップ1～5）を事前に確認し、取組み後にどれぐらい意識し、成長することができたかを振り返ります。

みなみっこ力		ステップ1	ステップ2	ステップ3	ステップ4	ステップ5
自分力	自律	やるべきことに向き合うことができる	～	与えられたこと以外でも、自分で考えて取り組むことができる	～	自分の状況や力を把握し、日頃から自分で計画を立て、行動することができる
	自信	仲間の考えに頼りながら、自分の考えをもつことができる	～	自分自身を理解し、仲間と確認しながら判断して行動することができる	～	ありのままの自分を受け入れ、T・P・O（時間・場所・目的,機会）に適した判断をして行動することができる
	コントロール	自分の感情の動きを自覚することができる	～	いろんな場面で感情のコントロールができる	～	予想外のことが起きたときも、感情をコントロールし、状況に応じた表現をすることができる
つながり力	尊重・リスペクト	仲間の意見を聴くことができる	～	仲間の立場に立って考え、意見を聴くことができる	～	仲間の立場や背景を理解し、仲間やグループ（チーム）のことを考えて発言・行動することができる
	コミュニケーション	自分の考えや気持ちを一方的に表現することができる	～	仲間の状況を理解し、意思疎通を図ることができる	～	相互の状況を理解し、仲間と意思疎通を図り、自ら声をかけて巻き込んでいくことや、自ら心を開いて仲間に入り込んでいくことができる
	協働性	仲間と一緒に課題に取り組むことができる	～	お互いの意見や思いをやり取りしながら、仲間と課題に取り組むことができる	～	自分の利益だけを求めず、グループ（チーム）内で理解を得ながら、お互いに協力して課題に取り組むことができる
学び力	目標と振り返り	目標をもとに、学びや経験を振り返ることができる	～	自分で目標を具体的に設定し、そのためにすべきことを考え、学びや経験を振り返ることができる	～	自分で目標を具体的に設定し、そのためにすべきことを考えて行動し、客観的に自分の行動を振り返り、学んだことや経験を今後へ生かすことができる（PDCAサイクル）
	継続	課題と向き合うことができる	～	課題と向き合い、最後まで取り組むことができる	～	難しい課題や困難，失敗があっても、投げ出すことなく、最後まで取り組むことができる
	チャレンジ	目標達成のためには挑戦しなければ始まらないことを理解できる	～	目標達成に向けて、具体的な課題に挑戦できる	～	具体的な課題に挑戦し、課題を解決する中で、目標に近づいている、もしくは達成することができる

今年度は、学校教育の様々な場面で「みなみっこ力」の育成をお伝えします。ご協力よろしくお願いします。

【南中学校HP】　http://www.educ.city.ibaraki.osaka.jp/cms/jh06/htdocs/